

**製品名: ABL2 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe87758**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,FC 1:10-1:100
分子量	Calculated MW:128 kDa; Observed MW:128 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	ABL2
別名	ARG; ABLL
遺伝子 ID	27
SwissProt ID	P42684
免疫原	ヒト ABL2 の合成ペプチド

**背景**

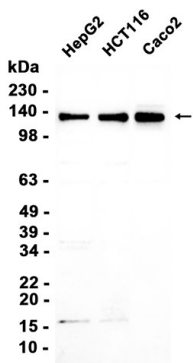
この遺伝子は、アベルソンファミリーに属する非受容体型チロシンプロテインキナーゼの一種をコードしています。このタンパク質

は、チロシンキナーゼ、SH2、およびSH3ドメインを含むc-ablがん遺伝子1タンパク質と高い類似性を示し、C末端のF-アクチンおよび微小管結合配列を介して細胞骨格の再編成に関与しています。この遺伝子は正常細胞と腫瘍細胞の両方で発現し、白血病においてはetsバリエーション6遺伝子との転座に関与しています。この遺伝子には、異なるタンパク質アイソフォームをコードする複数の選択的スプライシング転写バリエーションが見つっています。[RefSeq提供、2009年11月]

## 研究分野

-

## 画像データ



ABL2 ウサギモノクローナル抗体を 1:3000 で使用して、HepG2、HCT116、Caco2 細胞抽出物のウエスタンブロット分析。